

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 社会福祉法人栄光会からすたろうの学び家

公表日 令和8年 2 月 27 日

利用児童数

8

回収数

6

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6					・改修工事を終え、国の設置基準を満たした空間で過ごしております。 指導訓練室は1人あたり23.85㎡あり、国の設置基準以上を確保しております。 (1人あたり2.47㎡以上が目安)
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	5	1				・国の基準に沿った職員配置を行っています。専門性をさらに高めるために、研修を交互に受けている状況です。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5				1	・トイレ、キッチン、活動場所、ゆっくりする場所など子どもたちにわかるように提示しています。またスケジュールの提示や物の置き場所など視覚的に提示しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6					・日々の環境整備、週一回のおもちゃの消毒、毎日の清掃の徹底など、職員間で協力し、心地よく過ごせる環境づくりに努めていきます。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5				1	子ども一人ひとりの特性に合わせた支援プログラムを立案し、専門性に基づき支援を行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5				1	支援プログラムに基づき、日々の支援にあっています。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6					・本人のニーズや保護者のニーズを把握し、子どもの現在の成長に必要な支援計画を作成しています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5				1	国のガイドラインに沿って、支援の提供基準、方針の指針を示しています。その中に本人支援、家族支援、移行支援を踏まえ、個別支援計画に計画し、保護者と情報共有しています。またいつでも閲覧できるようガイドラインを掲示しております。またガイドラインを踏まえ、お子様の発達特性に合わせた計画を作成しております。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5				1	・職員はミーティングや療育記録を通して、お子さまの状況や発達を把握し、計画に沿った支援を行っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5				1	・支援計画に沿った活動プログラムの中には、繰り返し繰り返し行うことでお子さまの発達が展開していくという特性もあるため、固定化する部分は、意図をもって計画実施しております。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	6					・子ども第三の居場所事業も同じ建物内で行っていることから、日々他事業所の子どもたちと交流できております。イベントも合同で行うこともあります。また子ども第三の居場所のイベントにリモートで県外の子どもたちとも交流することもあり、他の地域の子どもたちとも交流する機会があります。今後も事業所内だけでなくとどまらず、いろいろな地域のイベント（営業日）に参加できる場を提供していきます。

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6				・契約時に説明を行っています。再確認したい場合は随時対応いたします。支援プログラムにつきましてもHP公表後、閲覧できるようになっております。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6				・利用開始前に面談等を行い実施しています。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3		1	2	・ベアトレなどは今後、勉強会、研修会を重ね家族支援できるよう精進いたします。またご家族様の参加できる研修会などありましたら、ご案内させていただきます。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	6				・HUGシステムを使い、お子様の活動の様子など写真を添え、その都度お伝えしています。また事前にご連絡いただけますと、お子様の様子など見学することができます。お気軽にご連絡ください。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4		2		・定期的には面談ができている方とそうでない方と偏りが(子どもの対応に応じて対処)ある部分もございました。今後はまんべんなく定期的に面談等行っていきます。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6				・保護者の皆様が安心して相談できる環境を整えていけるよう、改めて職員研修等を行い業務改善につなげていきます。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	1	1	1	・森のまつり、親子キャンプなど保護者の方が参加、交流できる場を設けておりますが、なかなか広く認知されていないのが現状かと思えます。広く呼びかけ、皆様にご参加いただけるようにしていきます。	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4		1		1	・お子様や保護者様に対して、迅速かつ適切な対応ができるよう、24時間連絡できるLINE公式メッセージやHUGアプリでの個別メッセージ等整備されています。今後もご活用ください。また保護者向け相談として、「にじいろのたね」もごございます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4				2	・保護者様からのご意見で、わからないとの回答がありましたので、個別のアンケート等で、ご意見を具体的に聞く機会を設けたいと考えております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	5		1			・今後もわかりやすい活用方法を検討していきます。 ・現在もInstagramに記事を投稿しています。いつも「いいね！」をしてくださりありがとうございます。励みになります。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5				1	・引き続き、SNSへの登校の承諾アンケートを行い、個人情報の取り扱いには十分注意をはらって行きます。	
非常	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3			1	2	・各種マニュアルはからすたろうの玄関にて掲示、又はファイルにいつでも閲覧できるように設置してあります。年間計画にも訓練を組み込み実施しているところです。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3				3	・年間活動計画に避難くれんを組み込み、実施しております。

時 等 の 対 応	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4			2	・週1回おもちゃの消毒を行います。 遊具等の点検、車両点検、危険箇所点検など定期定期に行っております。引き続き安全の確保に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4		1	1	・事故や怪我、体調不良の際は速やかに保護者へ連絡していますが、保護者様からのご意見ではそうではないという状況もあるようです。今後も速やかな対応と誠意をもって対応させていただきたいと思えます。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	6				・今後も子どもたちが安心安全を感じて自分の居場所と感じられるよう、職員一同、研鑽をつみ重ねてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	6				・個々に応じた支援内容を準備し、お子様が毎回楽しく登所できるよう、職員間で連携を図っていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	6				・今後もからすたろうの学び家の運営と療育支援等に満足していただけるよう、職員一同、研鑽を積み重ねてまいります。